

香川労災病院

実施日	令和7年7月31日(木)	実施時間	8:30~12:00
参加人数 計 9名	小学生0名(男0名・女0名) 中学生0名(男0名・女0名) 高校生9名(男0名・女9名) その他0名(男0名・女0名)		
実施 プログラム	<ul style="list-style-type: none">・挨拶(病院長・看護部長)、自己紹介(参加者・担当者)・血圧測定体験、PPE着脱体験、手洗い体験、BLS体験・車椅子・ストレッチャー乗車体験・病院内見学 (産婦人科病棟:妊婦体験、赤ちゃんモデル体験など)・病院内見学(ICU、救急外来、化学療法室、がん診療棟)		
実施内容	<p>今年も面会制限は継続しているため、患者直接ケア体験は行わず、看護技術体験と医療現場見学を企画しました。</p> <p>今回参加した9名の内、全員が看護への興味を理由に参加してくれました。ユニフォームに着替え、参加者は嬉しそうに笑みを浮かべ、看護師体験を開始しました。看護体験では真剣な表情で取り組み、車椅子やストレッチャー搬送を体験しました。搬送時の患者の思いを感じ、また看護師の声かけによる不安の軽減への関わりを学ぶ機会になりました。またBLS体験は7名の参加者が印象に残ったと回答した体験でした。</p> <p>病院内見学では、現場で働く救急室看護師と直接話をする機会を持って、救急搬送された患者の到着から救急室内の15秒での観察と判断の様子を聞き、驚きと共により看護職になりたい思いが強くなったとの言葉が聞かれました。</p> <p>この体験により、看護の仕事を知り、参加前よりも看護の魅力が伝わり、心に残る体験と進路を考える機会になったと感じています。</p>		

2025年 ふれあい看護体験 in 香川労災病院 参加者の声

手洗い体験



PPE 着脱体験



服（ガウン）やマスクなどを実際につけてみて、とても暑く、息がこもる感じがしました。コロナの時の看護師さんは本当に大変だったと感じました。

Kさん

産婦人科病棟での体験



赤ちゃんの人形で育児の練習をしてみたり、妊婦さんになってみたりして、大変さや楽しさが伝わりました。

ROさん

赤ちゃんを抱いたことが印象に残りました。直接、命の尊さを実感し、思わず涙が出そうになりました。看護師と同時に助産師にも興味がわいてきました。

MKさん

BLS 体験



看護師さんと患者さんの両方の体験ができました

車椅子など搬送体験



自分が思うより重いし、揺れる!!

看護師さんと患者さんの両方の体験ができました



ふれあい看護体験では、実際の看護師とのふれあいや技術体験を行いました。参加者より、「多くの方が連携しいくつもの命を助けていることが、かっこいい」「看護師の魅力を感じ、看護師になりたい思いが高まった」などの言葉を頂きました。